栗東市立葉山東小学校　学校だより　No.８　令和６年１０月２９日　児童数５４２名

若葉のしらべ

学校教育目標：「心豊かで 主体的に学ぶ子どもの育成」
めざす子ども：はつらつとした笑顔とあいさつ やり抜く粘り強さとあたたかい心 まわりの人と考え合い高め合う
ひとも自分も大切にする がっこう・友だち・地域もだいすき しゃかいで生きる力を伸ばす わかばっ子

「子どもの状況や気持ちを受容する言葉がけ」

校長　安岡　寛

皆さんが疲れて帰宅して、「今日はとっても疲れた。」とお家の誰かに言ったとき、次の①～④のうち、どの言葉をかけられたいですか？

①「ふうん。あっそう。」
②「今、そんなこと言ってる場合じゃないでしょ。」
③「大丈夫。気のせいだよ。」
④「そうなんだ。一日頑張ったんだから、そりゃ疲れるよね。」

おそらく、大多数の方が、④を選ばれるのではないでしょうか。「自分の頑張りを認めてくれた」「自分が疲れていることをわかってくれた。」と相手に“受容”されると、気持ちは落ち着き、どこかホッとするものです。

では、帰ってきたお子さんに「今日はとっても疲れた。」と言われたとき、みなさんは先述の①～④のうち、どの言葉を返しているでしょう。

「自分のことをわかってほしい。自分の気持ちを受けとめてほしい」と思うのは、大人も子どもも同じです。相手が言ってほしい言葉は、皆さんが言われたい言葉だと思うのです。

大好きな家族の皆さんからの“受容される言葉”は、お子さんの疲れを癒やし、「明日もがんばろう」というエネルギーになります。

学校で目いっぱい活動して帰ってきたお子さんに、ぜひ受容の言葉がけをお願いします。

子どもたちに育みたい非認知能力⑤「つけたい力を意識すること」

筋トレをする場合、例えば、何となく腹筋をするよりも、腹筋を意識しながらトレーニングする方が、より効果が上がると聞いたことがあります。

子どもたちの非認知能力育成にも同じことが言えます。ポイントは、子どもたちが「こんな力をつけたい」と意識することです。

子どもたちは「くりちゃんのアイコン」を使って、学習に取り組んでいます。「今日の算数は、『いけいけくりちゃん』でがんばる。」「ちょっと難しい問題が出てきても『だいじょうぶくりちゃん』の気持ちを大切にする」といった具合です。「非認知能力」という言葉を知らずとも、子どもたちは、授業中でも一人ひとりのペースで力をつけています。

※本校では、「子どもの非認知能力の育成」にかかわって、中山芳一さん（All HEROs 合同会社代表、前・岡山大学教育推進機構准教授）にご指導いただきながら取組を進めています。

１１月の主な予定

日	月	火	水	木	金	土
					1 視力再検査 1年秋みつけ③④	2
3 文化の日 ふれあいまつり	4 振替休日	5 視力再検査 6年食育指導②～④	6 身体測定（中学年）	7 交流指導 4年やまのこ（1日目）	8 4年やまのこ（2日目） 身体測定（低学年）	9
10	11 委員会⑥ 身体測定（高学年）	12 わくわく葉山中学校区交流会②～④ ﾊﾞｶﾁ歯みがきの日	13 読み語り（さわ東）	14 交流指導 ノーメディアデー 1年校外学習 （京都動物園）	15 歯科指導②～④ （1･3･5年） 大掃除 PM	16
17	18 就学時健康診断 PM 全校５校時授業 （下校 14:35 頃） ※1	19 なかよしタイム ②･さわ東タイム	20 5年人権教室②～④	21 交流指導 防災教室②～④	22 3−3スーパー見学 AM 6年eタイム ゲストティーチャー⑤ わかば相談	23 勤労感謝の日
24	25 クラブ⑥ 人権の日 (さわ東タイム) 3−1スーパー見学 AM	26 2年歯科指導②～④ 諸費振替日	27 学習参観②	28 交流指導 2年自然観察の森 見学 AM 3年認知症ｻﾎﾟｰﾀｰ 養成講座② 6年平和学習 出前講座⑤	29 3−2スーパー見学 AM 6年eタイム ゲストティーチャー⑤	30

葉山家学ウィーク（～20 日）

葉山家学ウィーク（～20 日）

※1　18 日（月）は、全校５校時授業です。１４：３５頃下校します。

運動会、がんばりました！！

青空の下、暑いぐらいの天気でしたが、運動会を開催することができました。子どもたちの一生懸命な姿に、大きな拍手をいただきました。応援してくださった保護者・地域のみなさま、どうもありがとうございました。

今年も、「みらいにたねをまこう！！１０年計画事業」で、玄関に素敵なアレンジメントをしてくださいました。